

平成20年中の姫路市の人口の動き

姫路市市長公室政策推進室

1. はじめに

本書は、平成20年中の姫路市の人口の動きをまとめたものである。ここで述べる人口動態は、住民基本台帳法及び外国人登録法の規定に基づく出生・死亡・転入・転出の届出を集計したものである。一部、標記がある場合については、住民基本台帳法に基づく転入・転出のみの集計となっている。また、本文において出てくる人口増減数は〔自然増減数+社会増減数〕、自然増減数は〔出生数-死亡数〕、社会増減数は〔転入者数-転出者数+その他〕、転入超過数は〔転入者数-転出者数〕、人口動態率等の比率は〔人口千人あたりの比率〕を意味する。平成18年3月27日に合併した4町（家島町、夢前町、香寺町、安富町）については、平成18年3月の数値より含まれている。

2. 人口動態

人口は増加となった

(1) 概況

平成20年中の人口動態をみると、人口増減数は364人で、昨年から一転して人口増となった。人口増減を、自然増減と社会増減に分けてみると、自然増減数は631人増、社会増減数は267人減となっている。平成20年中の人口増は、自然増が社会減を大きく上回った事に起因する。自然増減数を前年と比べると、前年の642人増より11人減少した。一方、社会増減数は、前年の727人減と比べ、460人増加した。

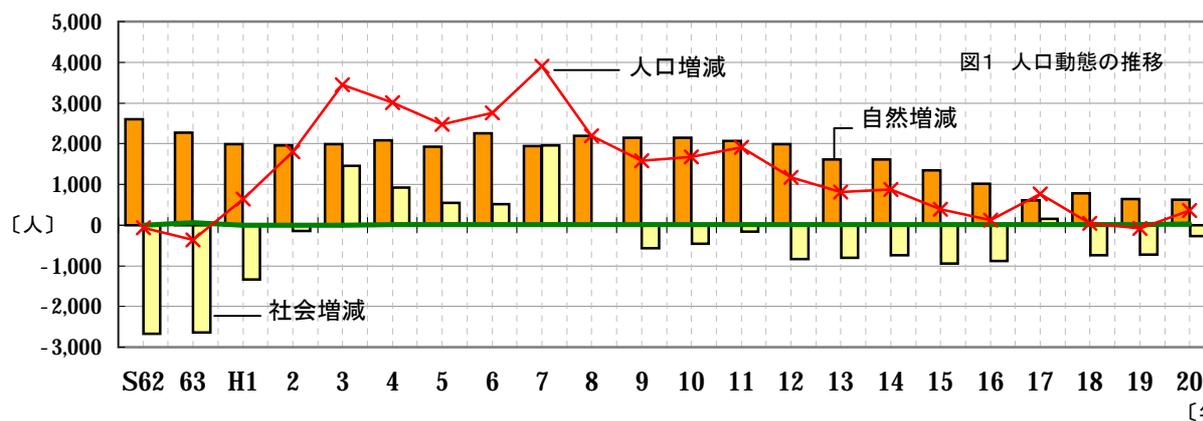


表1 人口動態の推移

(単位：人)

区分	人口増減	自然動態			社会動態			
		自然増減	出生	死亡	社会増減	転入	転出	その他
S62	△ 66	2,607	5,536	2,929	△ 2,673	14,289	17,152	190
63	△ 370	2,263	5,341	3,078	△ 2,633	14,154	16,984	197
H1	646	1,985	5,024	3,039	△ 1,339	14,757	16,291	195
2	1,805	1,955	5,196	3,241	△ 150	16,111	15,866	△ 395
3	3,445	1,995	5,182	3,187	1,450	17,120	15,901	231
4	3,012	2,083	5,305	3,222	929	16,474	15,716	171
5	2,472	1,920	5,295	3,375	552	16,685	16,319	186
6	2,761	2,249	5,521	3,272	512	16,783	16,528	257
7	3,896	1,942	5,352	3,410	1,954	18,881	17,192	265
8	2,200	2,189	5,566	3,377	11	16,943	17,132	200
9	1,575	2,151	5,635	3,484	△ 576	16,460	17,197	161
10	1,678	2,138	5,814	3,676	△ 460	16,598	16,993	△ 65
11	1,911	2,070	5,575	3,505	△ 159	16,286	16,630	185
12	1,168	1,996	5,663	3,667	△ 828	15,950	16,903	125
13	805	1,607	5,350	3,743	△ 802	16,081	17,066	183
14	870	1,616	5,280	3,664	△ 746	15,852	16,636	38
15	396	1,345	5,069	3,724	△ 949	15,810	16,859	100
16	126	1,013	4,994	3,981	△ 887	15,410	16,426	129
17	764	606	4,646	4,040	158	15,238	15,206	126
18	47	782	5,220	4,438	△ 735	15,232	16,035	68
19	△ 85	642	5,255	4,613	△ 727	14,654	15,650	269
20	363	631	5,091	4,460	△ 268	14,278	14,895	349

注) 外国人登録者数を含む。

(2) 男女別人口動態の推移

男性は人口増、女性は人口減となった

男女別の人口動態をみると、平成20年中の人口増減数は、男性が384人、女性が△20人で、前年の男性△63人、女性△22人と比べ、男性が447人増加、女性が2人増加した。また、自然増減、社会増減数別にみると、自然増減数は、男性が233人、女性が398人で、前年の男性275人、女性367人と比べ、男性が42人減少、女性が31人増加した。また、社会増減数は、男性が151人、女性が△418人で、前年の男性△338人、女性△389人と比べ、男性が489人の増加、女性が29人の減少となった。

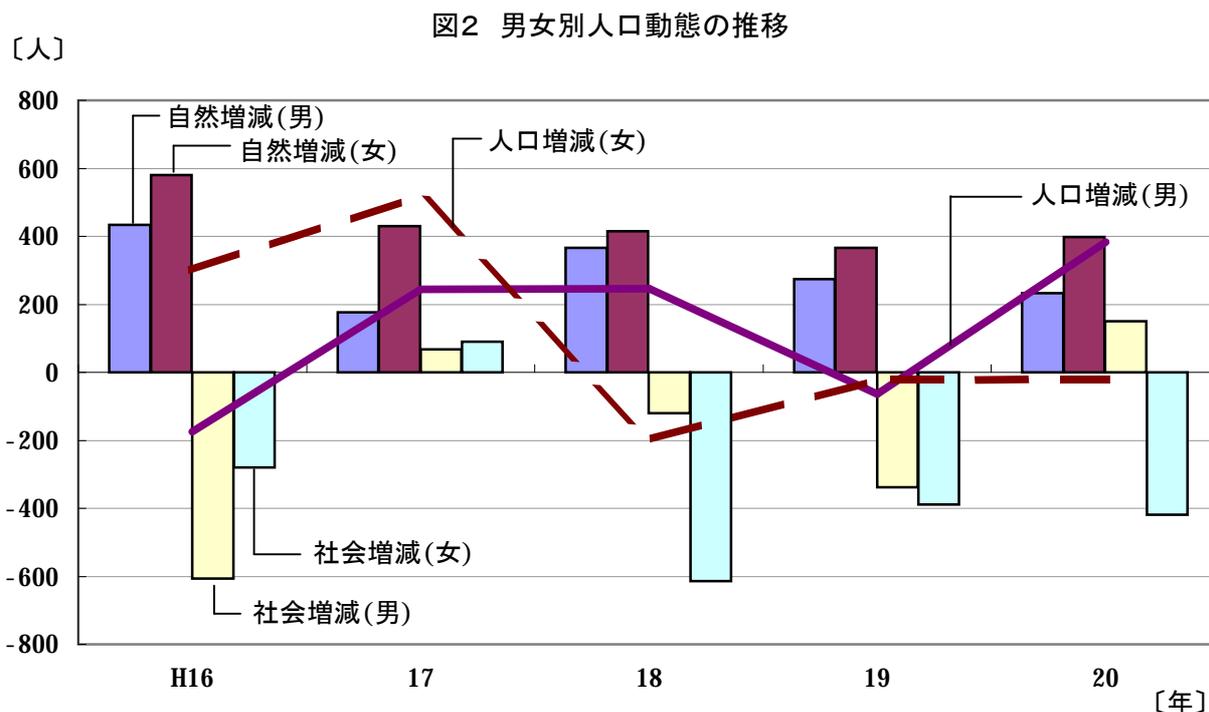


表2 男女別人口動態の推移

(単位：人)

区分	人口増減	自然動態			社会動態			
		自然増減	出生	死亡	社会増減	転入	転出	その他
		総			数			
H16	126	1,013	4,994	3,981	△ 887	15,410	16,426	129
17	764	606	4,646	4,040	158	15,238	15,206	126
18	47	782	5,220	4,438	△ 735	15,232	16,035	68
19	△ 85	642	5,255	4,613	△ 727	14,654	15,650	269
20	363	631	5,091	4,460	△ 268	14,278	14,895	349
		男						
H16	△ 174	433	2,588	2,155	△ 607	7,778	8,435	50
17	244	176	2,327	2,151	68	7,758	7,744	54
18	246	367	2,707	2,340	△ 121	8,164	8,290	5
19	△ 63	275	2,718	2,443	△ 338	7,847	8,332	147
20	384	233	2,587	2,354	151	7,789	7,876	238
		女						
H16	300	580	2,406	1,826	△ 280	7,632	7,991	79
17	520	430	2,319	1,889	90	7,480	7,462	72
18	△ 199	415	2,513	2,098	△ 614	7,068	7,745	63
19	△ 22	367	2,537	2,170	△ 389	6,807	7,318	122
20	△ 21	398	2,504	2,106	△ 419	6,489	7,019	111

注) 外国人登録者数を含む。

(3) 月別人口動態の推移

人口増減数は、3月に最も減少し、4月に最も増加した

平成20年中の月別の人口動態をみると、人口増減数は、4月から11月でプラスとなり、中でも4月は185人で最大となった。逆にマイナスとなったのは、1月、2月、3月、12月で、減少数が最大だったのは3月の△348人であった。また、自然動態、社会動態別にみると、自然増減数は、1月のみマイナスとなり、その他の月ではすべてプラスとなった。社会増減数は、4月、5月、6月、7月、9月、11月でプラスとなり、中でも、4月は149人で最大となった。その他の月ではマイナスとなり、減少数が最大となったのは、3月の△375人であった。

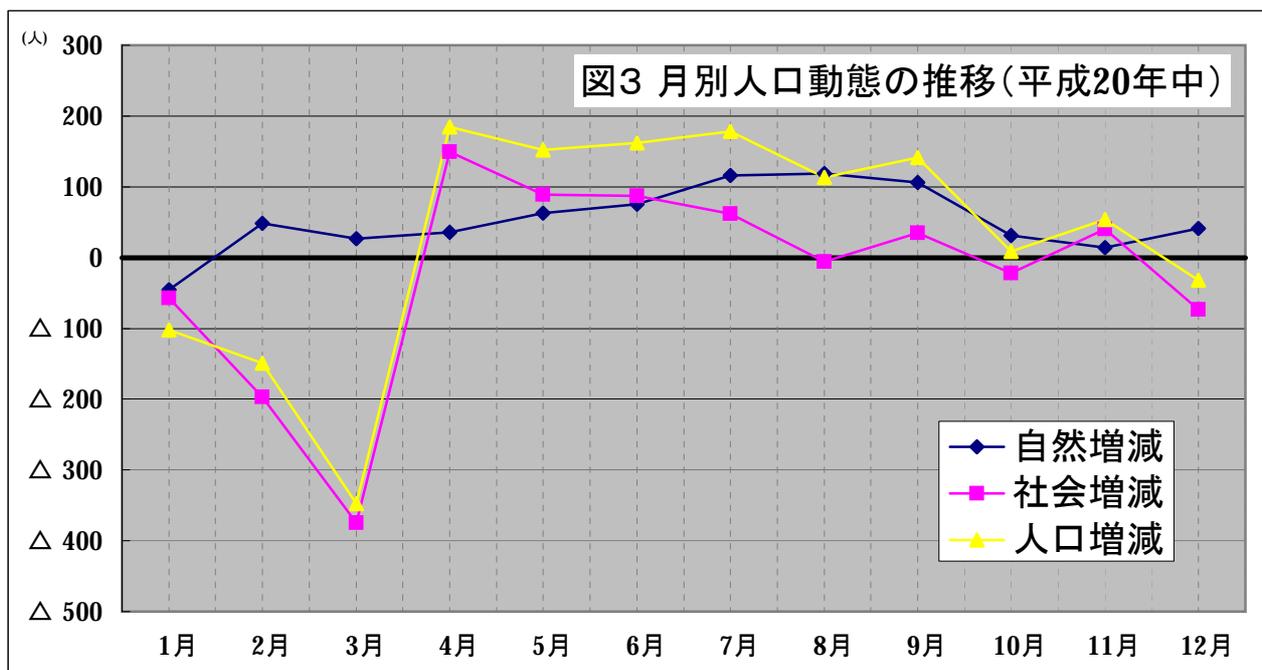


表3 月別人口動態の推移 (平成20年中)

(単位：人)

区 分	人口増減	自 然 動 態			社 会 動 態			
		自然増減	出 生	死 亡	社会増減	転 入	転 出	その他
H20年総数	363	631	5,091	4,460	△ 268	14,278	14,895	349
1月	△ 102	△ 45	382	427	△ 57	902	977	18
2月	△ 149	48	433	385	△ 197	1,030	1,261	34
3月	△ 348	27	445	418	△ 375	2,858	3,290	57
4月	185	36	413	377	149	1,587	1,468	30
5月	152	63	403	340	89	1,034	973	28
6月	162	75	421	346	87	1,121	1,066	32
7月	178	116	438	322	62	1,014	967	15
8月	113	119	488	369	△ 6	1,025	1,059	28
9月	141	106	439	333	35	1,074	1,067	28
10月	9	31	409	378	△ 22	962	1,004	20
11月	54	14	451	437	40	905	900	35
12月	△ 32	41	369	328	△ 73	766	863	24

注) 外国人登録者数を含む。

3. 自然動態
(1) 概況

自然増減数、自然増減率ともに昨年と比べて減少した

平成20年中の自然動態をみると、自然増減数は631人で、前年の642人と比べ、11人減少した。このため、自然増減率は1.18‰となり、前年の1.20‰と比べ、0.02ポイント減少し、自然増減数、自然増減率ともに昨年と比べて減少となった。また、出生、死亡別にみると、平成20年中の出生数は5,091人で、前年の5,255人と比べ、164人減少した。このため、出生率は9.49‰となり、前年の9.80‰と比べ、0.31ポイント減少した。また、死亡数は4,460人で、前年の4,613人と比べ、153人減少した。これに対し、死亡率は8.31‰で、前年の8.60‰と比べ、0.29ポイント減少した。

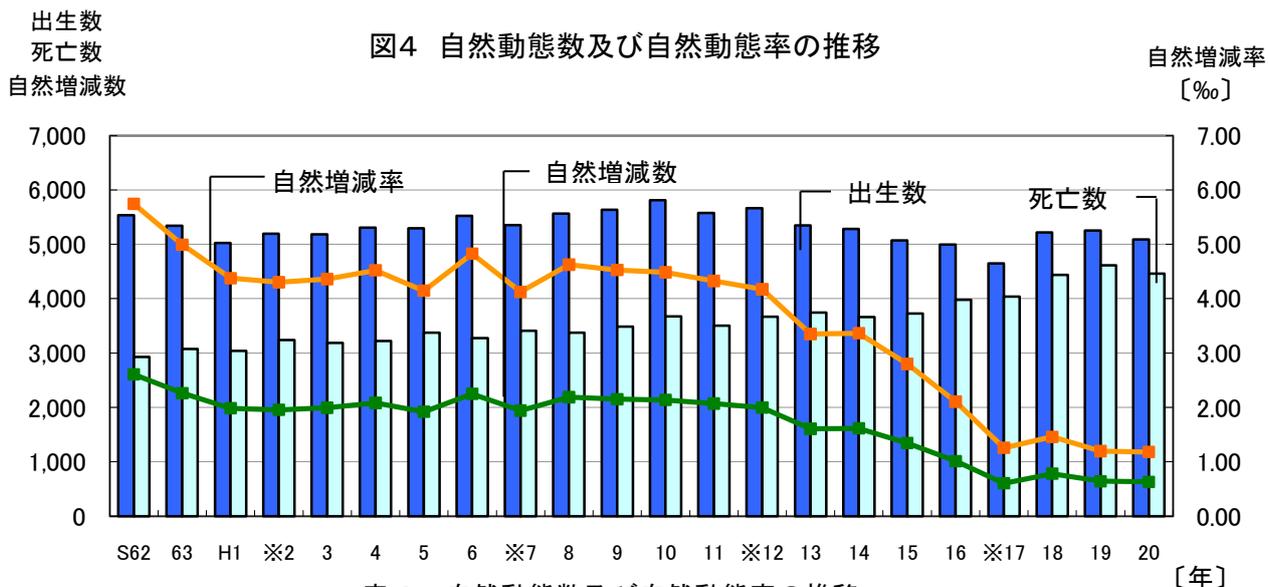


表4 自然動態数及び自然動態率の推移

(単位：人，‰)

区分	自然増減数	出生数	死亡数	自然増減率	出生率	死亡率	人口 (10月1日現在)
S62	2,607	5,536	2,929	5.74	12.19	6.45	453,974
63	2,263	5,341	3,078	4.99	11.78	6.79	453,276
H1	1,985	5,024	3,039	4.38	11.08	6.70	453,586
※2	1,955	5,196	3,241	4.30	11.44	7.13	454,360
3	1,995	5,182	3,187	4.36	11.32	6.96	457,579
4	2,083	5,305	3,222	4.52	11.52	6.99	460,627
5	1,920	5,295	3,375	4.15	11.43	7.29	463,197
6	2,249	5,521	3,272	4.83	11.85	7.02	465,941
※7	1,942	5,352	3,410	4.12	11.36	7.24	470,986
8	2,189	5,566	3,377	4.63	11.76	7.14	473,177
9	2,151	5,635	3,484	4.53	11.86	7.33	475,167
10	2,138	5,814	3,676	4.48	12.19	7.71	476,800
11	2,070	5,575	3,505	4.33	11.65	7.33	478,433
※12	1,996	5,663	3,667	4.17	11.84	7.67	478,309
13	1,607	5,350	3,743	3.35	11.16	7.81	479,431
14	1,616	5,280	3,664	3.37	11.00	7.63	480,147
15	1,345	5,069	3,724	2.80	10.55	7.75	480,684
16	1,013	4,994	3,981	2.11	10.38	8.28	481,011
※17	606	4,646	4,040	1.26	9.63	8.38	482,304
18	782	5,220	4,438	1.46	9.74	8.28	536,067
19	642	5,255	4,613	1.20	9.80	8.60	536,256
20	631	5,091	4,460	1.18	9.49	8.31	536,502

注) ※の人口は国勢調査結果における人口、それ以外は推計人口。
外国人登録者数を含む。

(2) 出生率及び死亡率の推移

出生率、死亡率はともに減少

出生率の推移をみると、姫路市の出生率は9.49‰と昨年の9.80‰から0.31ポイント減少した。全国の出生率と比べると、過去20年間、常に全国の数値を上回っており、平成10年には最大の2.59ポイント上回ったが、近年では、姫路市の出生率の減少傾向が大きくなり、平成20年には、その差が0.94ポイントと全国の出生率に近づいてきている。一方、死亡率をみると、姫路市では、平成20年に8.31‰となり、前年の8.60‰と比べ、0.29ポイント減少し、過去20年間の推移をみると、多少の増減がありつつも増加傾向をたどっている。また、全国の死亡率と比べると、過去20年間、姫路市では全国とほぼ同様の推移をたどっている。

図5 出生率及び死亡率の推移(姫路市、全国)

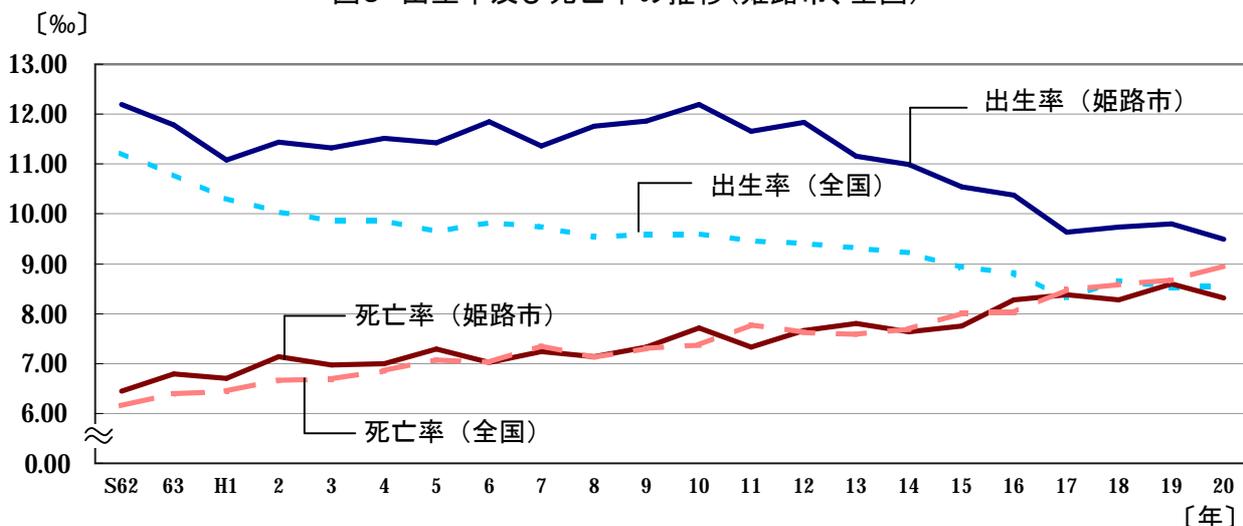


表5 出生率及び死亡率の推移(姫路市、全国)

(単位：‰)

区 分	出 生 率		死 亡 率	
	姫路市	全 国	姫路市	全 国
S62	12.19	11.22	6.45	6.15
63	11.78	10.78	6.79	6.40
H1	11.08	10.31	6.70	6.45
2	11.44	10.04	7.13	6.67
3	11.32	9.86	6.96	6.69
4	11.52	9.87	6.99	6.86
5	11.43	9.65	7.29	7.07
6	11.85	9.83	7.02	7.02
7	11.36	9.73	7.24	7.36
8	11.76	9.55	7.14	7.12
9	11.86	9.58	7.33	7.30
10	12.19	9.60	7.71	7.37
11	11.65	9.45	7.33	7.78
12	11.84	9.41	7.67	7.62
13	11.16	9.31	7.81	7.59
14	11.00	9.23	7.63	7.69
15	10.55	8.93	7.75	8.01
16	10.38	8.82	8.28	8.02
17	9.63	8.32	8.38	8.48
18	9.74	8.66	8.28	8.59
19	9.80	8.53	8.60	8.67
20	9.49	8.55	8.31	8.95

注) 外国人登録者数を含む。

4. 社会動態

(1) 概況

転入超過率、昨年引き続きマイナス

平成20年中の社会動態をみると、転入超過数は△617人で、昨年の△996人と比べ、379人増加した。このため、転入超過率は△1.15%となり、前年の△1.86%と比べ、0.71ポイント増加したが、昨年に引き続き率がマイナスとなった。また、転入、転出別にみると、平成20年中の転入者数は14,278人で、前年の14,654人と比べ、376人減少した。このため、転入率は26.61%となり、前年の27.33%と比べ、0.72ポイント減少した。また、転出者数は14,895人で、前年の15,650人と比べ、755人減少した。これに対し、転出率は27.76%で、前年の29.18%と比べ、1.42ポイント減少した。

図6 転入・転出者数の推移

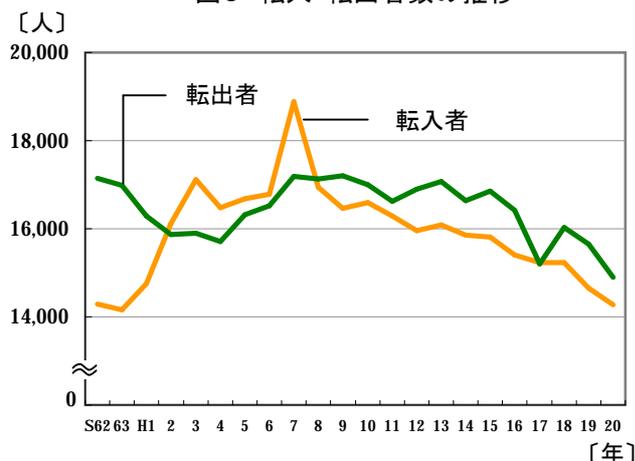


図7 転入超過率の推移

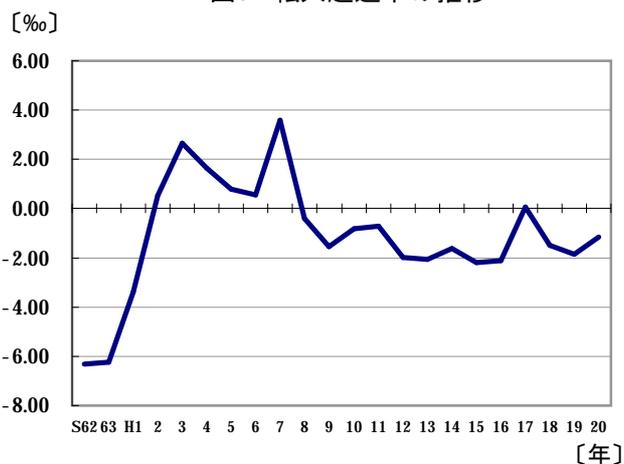


表6 社会動態数及び社会動態率の推移

(単位：人，‰)

区分	転入超過数	転入者数	転出者数	転入超過率	転入率	転出率	人口 (10月1日現在)
S62	△ 2,863	14,289	17,152	△6.31	31.48	37.78	453,974
63	△ 2,830	14,154	16,984	△6.24	31.23	37.47	453,276
H1	△ 1,534	14,757	16,291	△3.38	32.53	35.92	453,586
2	245	16,111	15,866	0.54	35.46	34.92	454,360
3	1,219	17,120	15,901	2.66	37.41	34.75	457,579
4	758	16,474	15,716	1.65	35.76	34.12	460,627
5	366	16,685	16,319	0.79	36.02	35.23	463,197
6	255	16,783	16,528	0.55	36.02	35.47	465,941
7	1,689	18,881	17,192	3.59	40.09	36.50	470,986
8	△ 189	16,943	17,132	△0.40	35.81	36.21	473,177
9	△ 737	16,460	17,197	△1.55	34.64	36.19	475,167
10	△ 395	16,598	16,993	△0.83	34.81	35.64	476,800
11	△ 344	16,286	16,630	△0.72	34.04	34.76	478,433
12	△ 953	15,950	16,903	△1.99	33.35	35.34	478,309
13	△ 985	16,081	17,066	△2.05	33.54	35.60	479,431
14	△ 784	15,852	16,636	△1.63	33.01	34.65	480,147
15	△ 1,049	15,810	16,859	△2.18	32.89	35.07	480,684
16	△ 1,016	15,410	16,426	△2.11	32.04	34.15	481,011
17	32	15,238	15,206	0.07	31.59	31.53	482,304
18	△ 803	15,232	16,035	△1.50	28.41	29.91	536,067
19	△ 996	14,654	15,650	△1.86	27.33	29.18	536,256
20	△ 617	14,278	14,895	△1.15	26.61	27.76	536,502

注) ※の人口は国勢調査結果における人口、それ以外は推計人口。
外国人登録者数を含む。

(2) 県内地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

県内の転入者数、転出者数はともに昨年に引き続き減少

県内の社会動態をみると、平成20年中の転入超過数は△411人で、前年の△315人と比べ、96人減少し、昨年に引き続きマイナスとなった。地域別にみると、神戸地域の△380人、阪神地域の△128人、東播磨地域の△250人と3つの地域で転入超過数がマイナスであったのに対し、西播磨地域の95人をはじめ、それ以外の地域ではプラスであった。また、転入、転出者数別にみると、平成20年中の転入者数は6,252人で、前年の6,393人と比べ、141人減少し、過去5年間、連続で減少した。地域別にみると、西播磨地域の1,848人が最も多く、次いで東播磨地域の1,572人、神戸地域の896人となった。また、転出者数は6,663人で、前年の6,708人と比べ、45人減少した。地域別にみると、東播磨地域の1,822人が最も多く、次いで西播磨地域の1,753人、神戸地域の1,276人となった。

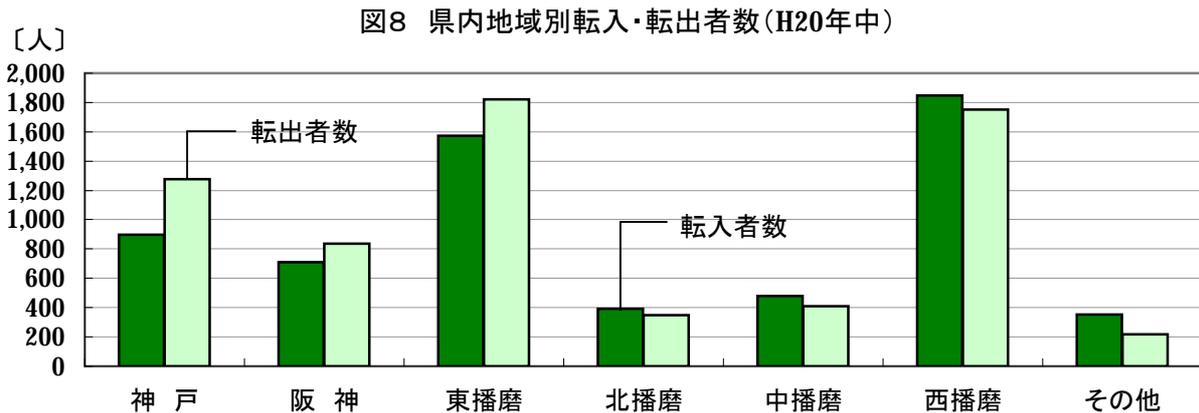


表7 県内地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

区分	総数	地域						
		神戸	阪神	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	その他
転 入 超 過 数								
H16	△ 37	△ 337	△ 85	△ 125	42	177	194	97
17	347	△ 315	△ 89	47	50	330	244	80
18	△ 9	△ 242	△ 178	71	19	115	161	45
19	△ 315	△ 343	△ 152	△ 239	18	94	211	96
20	△ 411	△ 380	△ 128	△ 250	46	71	95	135
転 入 者 数								
H16	6,880	887	609	1,560	367	1,104	2,025	328
17	6,850	846	606	1,571	338	1,179	2,006	304
18	6,787	946	695	1,788	401	633	2,016	308
19	6,393	933	687	1,572	402	471	1,974	354
20	6,252	896	710	1,572	394	480	1,848	352
転 出 者 数								
H16	6,916	1,224	694	1,685	325	927	1,831	230
17	6,503	1,161	695	1,524	288	849	1,762	224
18	6,784	1,188	873	1,717	370	518	1,855	263
19	6,708	1,276	839	1,811	384	377	1,763	258
20	6,663	1,276	838	1,822	348	409	1,753	217

注) 外国人登録者数を含まない。

合併があった市町については、合併期日以前は旧市町地域で、合併期日以後は新市町地域で計上している。

[地域区分]

神戸地域：神戸市

阪神南地域：尼崎市、西宮市、芦屋市

阪神北地域：伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町

東播磨地域：明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町

北播磨地域：西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町

中播磨地域：市川町、福崎町、神河町

西播磨地域：相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、太子町、上郡町、佐用町

その他の地域：豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市
淡路市

(3) 県外地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

県外の転入者数、転出者数ともに増加

県外の社会動態をみると、平成20年中の転入超過数は△346人で、前年の△720人と比べ、374人増加した。地域別にみると、中国・四国地方の284人、九州・沖縄地方の174人、北海道・東北地方の20人の3つの地域などで転入超過数がプラスであったのに対して、関東地方の△422人、中部地方の△165人をはじめ、近畿地方では△201人であった。また、転入、転出者数別にみると、平成20年中の転入者数は6,647人で、前年の6,915人と比べ、268人減少した。地域別にみると、近畿地方の2,070人が最も多く、次いで中国・四国地方の1,517人、関東地方の1,129人となった。また、転出者数は6,993人で、前年の7,635人と比べ、642人減少した。地域別にみると、近畿地方の2,271人が最も多く、次いで、関東地方の1,551人、中国・四国地方の1,233人となった。

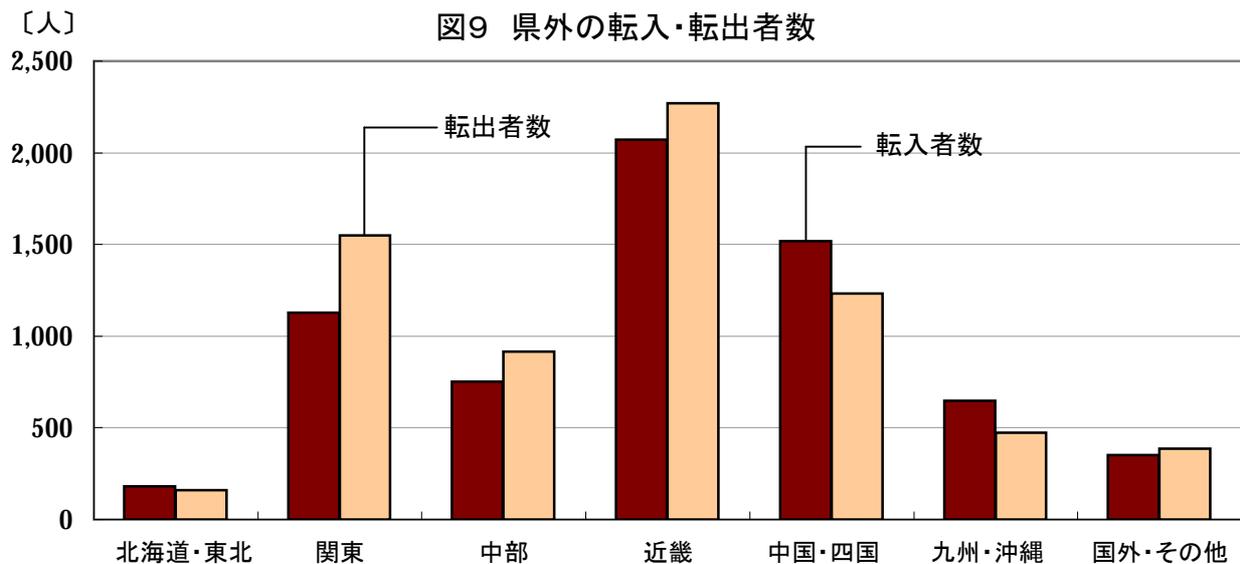


表8 県外地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

区分	総数	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・その他
転入超過数								
H16	△ 1,111	△ 6	△ 544	△ 109	△ 336	7	△ 70	△ 53
17	△ 491	35	△ 349	△ 116	△ 131	95	37	△ 62
18	△ 710	14	△ 490	△ 173	△ 145	113	18	△ 47
19	△ 720	35	△ 436	△ 246	△ 356	146	134	3
20	△ 346	20	△ 422	△ 165	△ 201	284	174	△ 36
転入者数								
H16	6,509	195	1,122	789	2,107	1,490	542	264
17	6,552	203	1,141	768	2,109	1,463	570	298
18	6,753	229	1,079	735	2,258	1,567	565	320
19	6,915	210	1,158	719	2,126	1,640	688	374
20	6,647	181	1,129	751	2,070	1,517	648	351
転出者数								
H16	7,620	201	1,666	898	2,443	1,483	612	317
17	7,043	168	1,490	884	2,240	1,368	533	360
18	7,463	215	1,569	908	2,403	1,454	547	367
19	7,635	175	1,594	965	2,482	1,494	554	371
20	6,993	161	1,551	916	2,271	1,233	474	387

注) 外国人登録者数を含まない。

[地方区分]

北海道・東北地方：北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県

関東地方：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部地方：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿地方：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県

中国・四国地方：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州・沖縄地方：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県